

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

令和 2 年 5 月 11 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ イシヅノジニマブカイ

団体名 石井十次に学ぶ会

所在地

連絡先

フリガナ カチヨウ ヒカシメリ ミヅ

代表者 役職・氏名 会長 東森 貢

<p>実施分野</p>	<p>(該当の分野を○で囲んでください) ㊦ 地域課題解決 ㊧ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他</p>
<p>事業名</p>	<p>石井十次に学ぶ会</p>
<p>事業実施区域 (小学校区)</p>	<p>大宮小学校区</p>
<p>① 事業実施内容</p>	<p>※実施事業の概要(200字程度)をご記入ください。 ※事業実績を示す写真(事業内容ごとに2枚程度)、作成した報告書やチラシ等を添付してください。 アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。また、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動報告会を開く 2 「十次通信」を発行して活動を知ってもらう 3 石井十次に学ぶ会 第2回 講演会 4 大師堂、診療所跡地の保全活動(清掃、草刈り) 5 活動を知ってもらうため地域のイベントに参加した 6 紙芝居(石井十次物語)を福祉・公共施設等で上演した。 7 石井十次の偉業を継承している宮崎県の石井記念友愛社を訪ね交流した 8 岡山にある石井十次ゆかりの地を訪問した 9 HPを始める 10 冊子「石井十次の教えを今に」を発刊した <p>別紙参照</p>

<p>② 解決を目指した課題</p>	<p>大宮学区は岡山市東南端に位置し、自然豊かな環境の中にある。しかし、少子高齢化が急速に進み人口の減少が止まらない。又、現代の「他人への無関心が生む希薄な人間・近隣関係」によりコミュニティづくりが不十分になり、地域行事の遂行にも支障をきたすようになってきている。</p>
<p>③ 目的・目標の達成状況</p>	<p>⑦ 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況 など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冊子「石井十次の教えを今に」を有効に活用し、より多くの人に周知する ・ゆかりの地の訪問を毎年実施し、現地での学びを深める ・より多数の人に知ってもらうため十次ゆかりの地（上阿知大師堂）でお接待を継続実施する ・小学生と一緒に保全活動を実施し、十次の精神を次世代に伝える ・「十次通信」を年4回程度発行し、町内回覧するとともに、東区の主要な施設に配布する

④ 企画等の工夫と情報公開

※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。

- ・「十次通信」を年4回程度発行し、町内回覧するとともに、東区の主要な施設に配布する
- ・活動をホームページで紹介する
- ・石井十次の偉業や「石井十次に学ぶ会」の活動をわかりやすく紹介した冊子を小学校、福祉・公共施設に配布し閲覧してもらう

⑤ 次年度計画

※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。

- ・活動組織（3部会）をさらに定着・充実する
- ・広める活動から十次の教えを活かす活動に発展させたい
- ・講演会やゆかりの地訪問等に地域外の人にもさらに多く参加してもらえるよう努める

※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。

「十次通信」を年4回程度発行し、ホームページ等で活動を発信してその結果、会員も増加し、他地域の方の加入も増え会の活動は地域内外にも認知されてきている。

大師堂、診療所跡の保全活動などのため集まったことや、お接待を復活させたことで広範囲の方に孤児院発祥の地として認知されたと思う。

⑥事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善

○事業決定時での審査会意見（区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容）

小冊子を読んだが大変良くできていると思った。娘と孫にも読ませた。未来の子供たちにも読んでもらいたいと思った。

会の設立以来石井十次の偉業を広めるために活発な活動が実施されており評価できる。今後は活動層を広げて継続発展させてほしい。

現在の社会や今後の社会の問題に一石を投じる事業だと思う。他人への無関心さが広がっている。石井十次の精神を受け、社会の弱者（高齢者や子ども）と向かうことが大切だと思う。

石井十次は県レベルで大切にしたい人物である。この取り組みが地域福祉に役立ち、また役立つ人材の育成につながるなら取り組みを区外に発信することを考えればよいのではと思う。

○上記の助言及び意見を受けての事業への取り組み等
(右記のⅠ～Ⅴの該当部分へ○を付け、その取り組み内容、右記の結果となった理由等について記入してください。)

- ・冊子「石井十次の教えを今に」を有効に活用し、より多くの人に周知する
- ・ゆかりの地の訪問を毎年実施し、現地での学びを深める
- ・より多数の人に知ってもらうため十次ゆかりの地（上阿知大師堂）でお接待を継続実施する
- ・小学生と一緒に保全活動を実施し、十次の精神を次世代に伝える

助言等の内容について、事業へ反映できましたか。

- Ⅰ できた
- Ⅱ おおむねできた
- Ⅲ 一部できなかった
- Ⅳ まったくできなかった
- Ⅴ 改善意見がなかった

⑦事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
大宮学区連合町内会	保全活動 お接待 三世代交流
大宮安全・安心ネットワーク	保全活動 三世代交流
大宮小学校PTA	保全活動 三世代交流
老人クラブ	保全活動 お接待
愛育委員	保全活動
民生委員	保全活動
体協	保全活動
大宮学区コミュニティ協議会	保全活動

⑧事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
4月19日	第1回役員会
5月10日	総会
5月21日	お接待
6月27日	第2回役員会
7月 1日	十次通信 創刊号
7月21日	保全活動 大師堂の清掃
7月27日	大宮桃太郎祭り参加
8月 3日	石井十次に学ぶ会 第2回 講演会
9月 1日	十次通信第2号
9月13日	第3回役員会
9月18日	保全活動(大宮小学校児童達と 13:40~)
9月29日	三世代交流会参加
10月26日	ゆかりの地への訪問
11月7~8日	宮崎の「石井記念友愛社」訪問
12月 1日	十次通信第3号
12月19日	第4回役員会
1月30日	石井十次の命日にお参りしました
2月 2日	第28回「郷土芸能フェスティバル in 西大寺」参加
3月25日	十次通信第4号
3月26日	第5回役員会

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容
岡山市補助金	584,000	584,000	(100円未満の端数切捨て)
地域団体助成金	50,000	40,000	コミュニティ、安全安心、連合町内会
会員会費	50,000	59,000	1,000円×59人
団体会費	40,000	15,000	5,000円×3団体
寄付、他収入	6,000	39,725	十次お茶販売収入
計	730,000	737,725	

◆ 支 出

単位:円

費 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
消耗品費	70,000	107,384	コピー用紙、のぼり、花他
食糧費	20,000	7,430	会議の飲み物代
印刷製本費	300,000	332,592	冊子作製、写真現像代
通信運搬費	15,000	2,058	切手代他
広告料	100,000	100,000	ホームページ作成
手数料	0	1,190	振込手数料
原材料費	10,000	10,000	十次おにぎり作成
報償費	45,000	36,816	講演料、紙芝居上演
旅費	160,000	124,255	宮崎視察訪問交通費
その他	10,000	16,000	友愛社年会費
計	730,000	737,725	

※様式に入力される場合は、収入・支出欄は、エクセルのワークシートになっています。欄の上でダブルクリックして、ワークシートを表示させてから入力してください。